

桃三校内研究便り No.2

平成30年12月21日

桃井第三小学校 研究部

＜研究主題＞

「かしこい体 たくましい心」を育む指導法の工夫

2学期は運動会や学芸会などを通して、子どもたちが活躍し、日頃の学習の成果を発揮することができました。様々な行事と並行して、校内では研究主題をもとに、体育科の研究授業とICT機器を活用した算数科の授業を実施しました。それぞれの授業の様子をお知らせします。

10月10日（水）6年1組 体育科 保健「病気の予防」 主任教諭 白井 誠之
養護教諭 家入 菜乃子

生活習慣病の理解を深めるとともに、自分の生活を振り返り、自己の課題を見付け、その解決の仕方について考える授業を実践しました。専門の知識を有する養護教諭とのチームティーチングを通して、学習内容が深まり、児童が課題解決に向けて積極的に取り組むことができました。また、友達と意見交換をすることで、新たな解決の仕方に気付くこともでき、多角的・多面的な学びとなりました。



10月24日（水）2年1組 体育科 体づくり運動「多様な動きをつくる運動遊び」
「めざせ！キャッチマスター」 主任教諭 丹羽 富美

しっかりとボールを捕るための工夫や、いろいろな姿勢でボールを捕る楽しさを、友達と関わり合いながら味わわせたいと考えました。投げ方ではなく、捕り方に学習の焦点を当て、まずは「やってみる」活動の時間を設定し、ボールに触れることから始めました。3種類のボールを用意し、ボールへの恐怖心を減らすとともに、活動に応じて扱いやすいボールを自分で選ぶようにしました。遊びの中で友達といろいろな動きを身に付けていく児童の姿が見られました。



12月18日（火）梅組 算数科 「お金の計算をしよう」 主任教諭 相原 秀夫

金銭感覚を身に付けるとともに、お金の使い方や大切さについて学んだことを、日常生活の場面で生かせるようにしたいと考えました。授業では具体的な操作活動を取り入れ、プロジェクターやタブレット端末を活用し、学習内容が深まるようにしました。また、実際の買い物の場面を想定し、児童がお客さんになって、品物の写真カードと値段を見て、選ぶ・支払う活動を行いました。電卓を使用しながら、正しい金額を支払うことができました。



3学期も体育科及びICT機器を
活用した研究授業を予定してい
ます。